



令和4年8月31日
財務省九州財務局
財務省福岡財務支局

令和3年の災害復旧事業費の状況について

～ 災害復旧事業費は過去10年間でみると、6番目となる約604億円 ～

(九州財務局管内(熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県))
(福岡財務支局管内(福岡県・佐賀県・長崎県))

【お問合せ先】

財務省九州財務局 理財部主計第一課
TEL 096-206-9705
財務省福岡財務支局 理財部主計課
TEL 092-411-5062

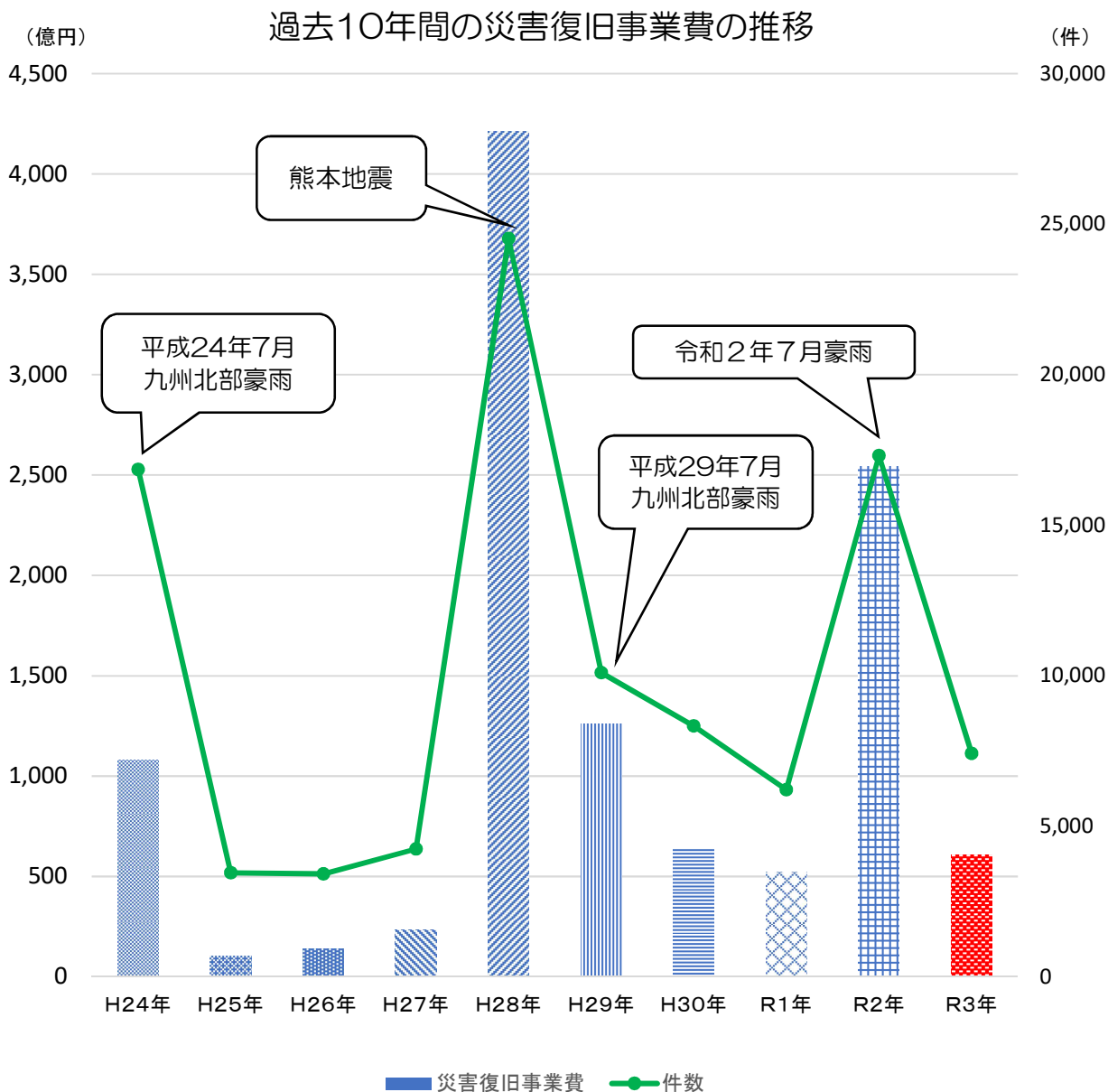
【①概要】

令和3年の災害復旧事業費は前年比76%減の約604億円

九州財務局・福岡財務支局管内（九州7県）で、令和3年に発生した豪雨、台風等の自然災害により被災した河川、道路、農地、農業用施設等に係る災害復旧事業費の査定立会結果は7,411件、約604億円となっている。

前年（令和2年：17,310件、約2,543億円）と比較すると、件数は57%減、金額は76%減となっている。

過去10年間でみると、6番目の規模となった。



(単位: 件、億円)

	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年
件数	16,848	3,453	3,414	4,246	24,523	10,095	8,327	6,209	17,310	7,411
災害復旧事業費	1,078.14	100.27	136.76	234.37	4,212.55	1,261.44	637.13	521.25	2,543.64	604.62

※ 過年災（R2年以前の災害）についても、R3年度に査定を実施したため、前回公表時から数値が変動している箇所がある。

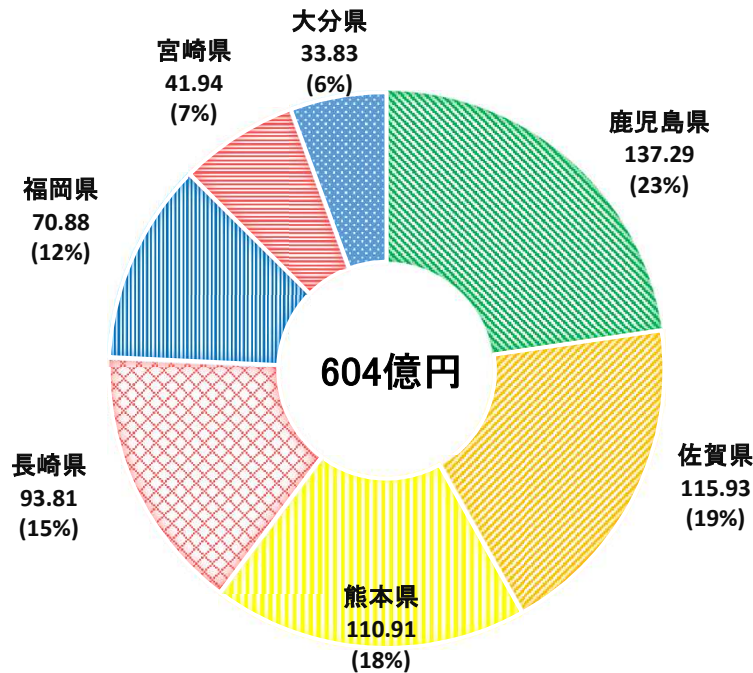
【②県別】

鹿児島県・佐賀県・熊本県の被害が多く、3県で全体の過半(60%)を占める

災害復旧事業費を県別でみると、

鹿児島県が約137億円(23%)と最も多く、次いで佐賀県が約115億円(19%)、熊本県が約110億円(18%)となっている。

災害復旧事業費の県別構成



過去5年間の災害復旧事業費

(単位: 件、億円)

	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
福岡県	(2,598) 779.56	(1,616) 179.21	(609) 69.89	(1,133) 195.72	(549) 70.88
佐賀県	(178) 5.07	(1,873) 78.04	(1,698) 112.99	(883) 55.57	(1,735) 115.93
長崎県	(1,013) 32.38	(674) 32.49	(826) 74.88	(1,397) 123.94	(941) 93.81
熊本県	(904) 43.02	(940) 61.05	(657) 38.17	(7,091) 1,421.07	(1,517) 110.91
大分県	(4,000) 296.46	(1,055) 66.12	(273) 16.98	(3,816) 389.60	(411) 33.83
宮崎県	(831) 62.80	(1,385) 148.75	(567) 52.78	(808) 94.13	(335) 41.94
鹿児島県	(571) 42.12	(784) 71.43	(1,579) 155.54	(2,182) 263.57	(1,923) 137.29
合計	(10,095) 1,261.44	(8,327) 637.13	(6,209) 521.25	(17,310) 2,543.64	(7,411) 604.62

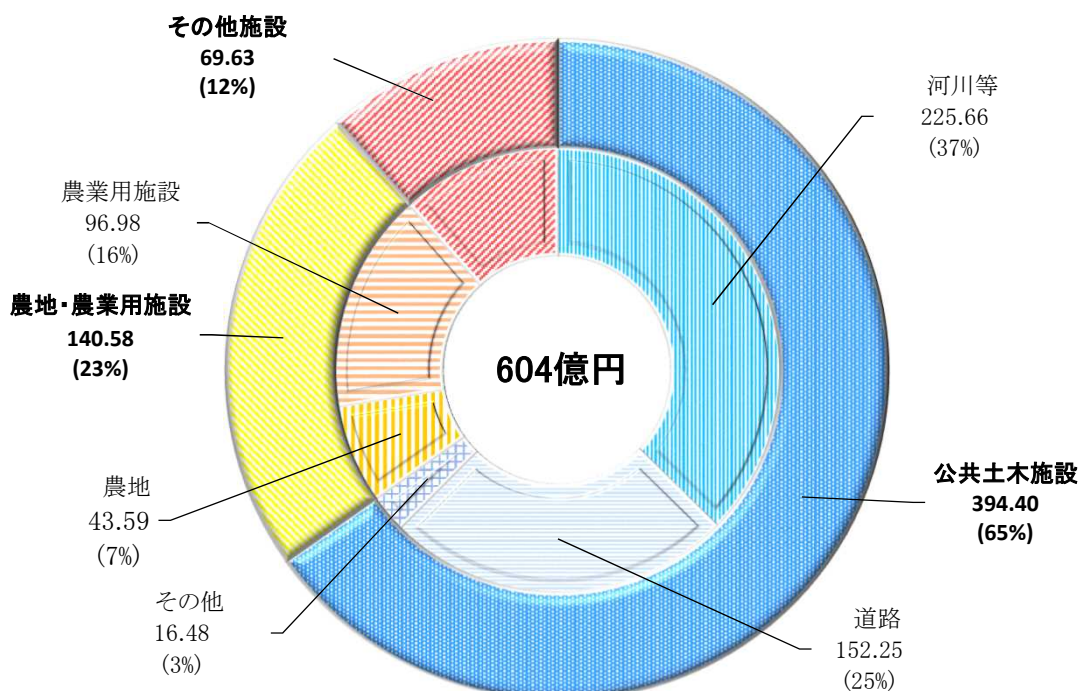
※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

【③施設別】

公共土木施設が約394億円で全体の65%を占める

災害復旧事業費を施設別でみると、
公共土木施設が約394億円（65%）で、
農地・農業用施設が約140億円（23%）となっている。

災害復旧事業費の施設別構成



(単位: 件、億円)

区 分	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
公共土木施設	(253) 46.75	(413) 49.20	(300) 58.52	(785) 85.98	(185) 27.57	(141) 29.42	(793) 96.93	(2,870) 394.40
河川等	(145) 19.28	(220) 27.81	(136) 20.55	(542) 63.23	(115) 19.42	(44) 8.26	(498) 67.08	(1,700) 225.66
道路	(103) 26.27	(190) 20.85	(156) 25.44	(241) 22.66	(66) 6.54	(97) 21.15	(290) 29.32	(1,143) 152.25
その他	(5) 1.19	(3) 0.53	(8) 12.52	(2) 0.09	(4) 1.61	(0) 0.00	(5) 0.51	(27) 16.48
農地・農業用施設	(221) 13.37	(1,193) 44.28	(617) 27.93	(649) 17.74	(220) 5.45	(146) 3.51	(1,056) 28.28	(4,102) 140.58
農地	(103) 2.63	(578) 12.55	(371) 7.05	(329) 6.22	(128) 2.20	(62) 1.13	(578) 11.80	(2,149) 43.59
農業用施設	(118) 10.73	(615) 31.73	(246) 20.87	(320) 11.52	(92) 3.25	(84) 2.37	(478) 16.48	(1,953) 96.98
その他施設	(75) 10.75	(129) 22.44	(24) 7.35	(83) 7.18	(6) 0.80	(48) 9.00	(74) 12.07	(439) 69.63
合計	(549) 70.88	(1,735) 115.93	(941) 93.81	(1,517) 110.91	(411) 33.83	(335) 41.94	(1,923) 137.29	(7,411) 604.62

※ 「河川等」には、河川のほか、海岸、砂防設備を含む。

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

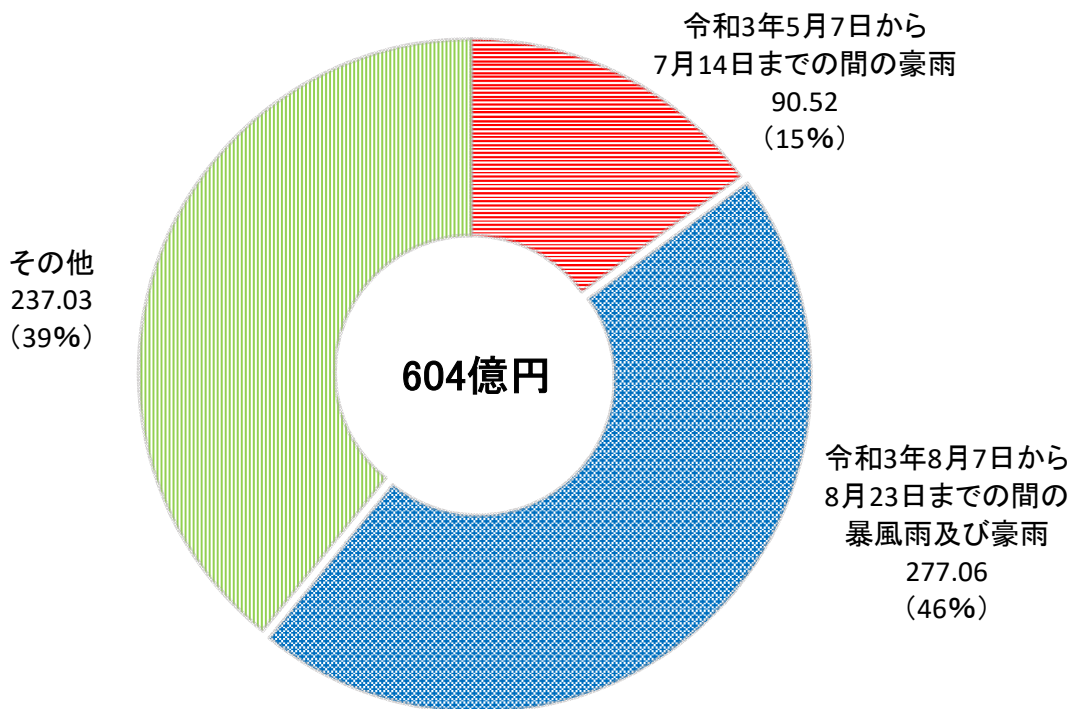
【④被災原因別】

8月7日から8月23日までの間の暴風雨及び豪雨によるものが約277億円で全体の46%を占める

災害復旧事業費を被災原因別でみると、

8月7日から8月23日までの間の暴風雨及び豪雨によるものが約277億円（46%）で最も多く、次いで、5月7日から7月14日までの間の豪雨によるものが約90億円（15%）となっている。

災害復旧事業費の被災原因別構成



(単位: 件、億円)

区分	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
令和3年5月7日から7月14日までの間の豪雨	(8) 0.48	(6) 0.47	(22) 0.91	(499) 18.09	(10) 0.17	(112) 5.81	(1,323) 64.56	(1,980) 90.52
令和3年8月7日から8月23日までの間の暴風雨及び豪雨	(538) 69.36	(1,722) 109.05	(903) 66.77	(369) 13.94	(214) 5.98	(53) 3.51	(114) 8.41	(3,913) 277.06
その他	(3) 1.03	(7) 6.41	(16) 26.11	(649) 78.86	(187) 27.67	(170) 32.61	(486) 64.31	(1,518) 237.03
合計	(549) 70.88	(1,735) 115.93	(941) 93.81	(1,517) 110.91	(411) 33.83	(335) 41.94	(1,923) 137.29	(7,411) 604.62

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。